



人権の尊重を基盤として、心豊かで、 たくましく生きる生徒の育成を図る



一歩一歩の積み重ねを とともに成長する二学期に

長い夏休みを終え、今日から二学期が始まります。保護者の皆様には、夏休み中の子どもたちの生活や学習、部活動等について様々な場面で支えていただき、ありがとうございました。

今年の夏休みを振り返ってみると、子どもたちのたくましい姿をたくさん見る事ができました。

部活動においては、卓球男子個人をはじめ陸上競技の男子低学年4×100mリレー・女子共通円盤投で8名。部活動にはありませんが、柔道個人で階級の違う2名という合計10名の生徒が京都府大会への出場を果たしました。また、**部活動の練習前に行った駅伝練習**にも、男女合わせて9名の生徒が参加し、**自分自身の力を高めようと継続して取り組む姿**に、頼もしさを感じました。

学習面でも、夏季補習に参加したり、**午後から学校の学習室に残って自主的に学習に取り組む姿**も多く見られました。誰かに言われたからではなく、自分の学習に必要なことを考え、時間をつくって学ぼうとするこうした夏休みの一つ一つの積み重ねが、これからの学びにつながる大切な姿勢だと感じています。

二学期は、文化祭や体育祭をはじめ、総合的な学習の時間など、生徒たちが仲間と協力しながら学び、また、保護者の皆様や地域の皆様にご協力いただきながら進める学習や取組を多く予定しています。学校だけで完結するのではなく、家庭や地域の方々との関わりとともに生徒たちの学びを支え、生徒それぞれに「自分たちのふるさとについて考える機会」を大切にしていきたいと考えています。

学習については、日々の授業を大切にすることはもちろん、特に3年生については放課後の時間に個別ブースの積極的な活用が行えるよう、生徒一人一人が自分の課題に応じて学習できる環境を整え、それは3年生に限らず、すべての生徒の学力定着につなげていきたいと考えています。

そのためには、**学校で学んだことを家庭で継続して取り組む習慣を、1年生や2年生から身につけることが重要**になってきます。特に中間テスト前や期末テスト前は、全学年を通して放課後の学習ブース等を利用する際には、お迎え等でご協力をお願いすることもあります。生徒たちの「もう少し学びたい」や「分かるようになりたい」という思いを大切にしながら、**学習習慣の定着を学校と家庭で支えていければと考えております。**どうぞ、ご理解とご協力をお願いいたします。

繰り返しになりますが、二学期はさらに生徒たちが仲間と関わり、挑戦し、そして一人一人が成長できる機会がたくさんあります。

一学期からお伝えしています「気づき・笑顔・あいさつ」を大切にしながら学びを深め、生徒たちにとって実りある学校づくりを進めてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様には引き続き本校の教育活動への温かいご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



校長 眞継 英史

(駐在所の方々にお世話になり

全教員で不審者対応訓練を実施しました)

ウォーターサーバーが 設置されました

夏休み期間を利用し、南丹市教育委員会より、暑さ対策としてウォーターサーバーを設置していただきました。体育館にはスポットクーラーも入れています。



希望者を対象に、大野地区で建設中の新肱谷橋（仮称）を見学させていただきました。



9月の行事予定

8/31	月	始業式
1日	火	給食開始
2日	水	3年：第2回校内学力テスト
3日	木	全校：発育測定
4日	金	
5日	土	南船新人大会：野球
6日	日	
7日	月	駅伝参加者：心臓検診
8日	火	全校音楽 体育祭結団式
9日	水	放：合唱練習開始 3年：ニセコ高校交流
10日	木	
11日	金	
12日	土	南船新人大会：野球・バレー
13日	日	南船新人大会：剣道
14日	月	
15日	火	全校音楽
16日	水	
17日	木	ふりスタ・学力アップ
18日	金	特活の日
19日	土	南船新人大会：卓球
20日	日	
21日	月	（敬老の日） 駅伝試走会
22日	火	（国民の休日）
23日	水	（秋分の日）
24日	木	全校音楽 ふりスタ・学力アップ
25日	金	
26日	土	文化祭 お弁当
27日	日	
28日	月	26日の代休日
29日	火	
30日	水	体育祭色練習開始

「市長と語ろう わたしたちのまちづくり」に 美山中学校を代表して金谷 小春さんが参加

「10年後も住みたいまち」というテーマを掲げて、美山町が直面している課題を見つめ、全校へのアンケート調査から得た声も活用し、生徒会総務局（本部役員）で討議を重ねまとめたことを伝えてくれました。発表の中の一つに、特産品にオリジナルマークをつけるという提案や、日帰り観光客を宿泊客にするための多種多様なイベントなども提案しました。働き手を増やすことが、人口増加につながるという視点。これまでに地域へ出向いて学んだ成果と、実際に住んでいるからこそ実感していることを、「美山が好きだ」と

87%の生徒が答えたこの美山町の魅力を通して、少しでも発表内容が10年後に活かされていることを願うばかりです。



職員の紹介

どうぞよろしくお願いいたします

復職されます

第2学年	むらやま 村山 待子	英語・卓球／小中連携
------	------------	------------

新たにお迎えします

非常勤講師	まえだ 前田 佐奈美	家庭
非常勤事務員	えびせ 海老瀬 なつき 夏輝	